

決算特別委員会

開催日時 平成24年10月23日（火） 9時59分～16時09分
開催場所 議員室
説明員 東知事公室長、堺井商工観光労働部長、南企業庁長、谷口会計管理局長、山東人事委員会事務局長、辻監査委員事務局長、加藤議会事務局長および関係職員

議事の概要

1 議第135号、議第137号、議第138号、報第7号、報第11号および報第12号 について 【商工観光労働および労働委員会事務局所管分】

委員からは、高度化資金に未収金が生じているが、資金の貸付け後においても貸付先の事業者等の決算状況を確認することや必要に応じて適切な指導、アドバイスをを行い、貸付金の返済が確実に行われるよう努めること、ふるさと雇用再生特別事業においてはそれぞれの事業が当初の計画や目的のとおり効果的な結果が得られているのか適切に評価、検証を行い、事業の成果が出るように実施していく必要がある、などの意見が出された。

【企業庁所管分】

市町との水道料金の契約に当たっては、市町の要望には、できるだけ真摯に対応してもらいたい、また、経営面に加えて、現場の細かいノウハウなど職員の技術をどのように継承していくのかなど、人の面についても先を見て取り組んでもらいたい、などの意見が出された。

【知事直轄組織所管分】

委員からは、びわ湖放送については、最大出資者である滋賀県としては、昨今の状況を鑑みて、将来についてどのようにしていくのかということを考える時期に来ているのではないかと、また、耐震シェルターの普及に当たっては、県民に啓発するための工夫をもっとすべきである。また、災害は、いつでもどこでも起こりうることを考え、原子力だけでなく、防災について多方面に渡る検証と新たな取り組みを期待する。県広報紙「滋賀プラスワン」については、多くの方に見てもらえるように、いろいろな形でその効果を検証してもらいたい、などの意見が出された。

【会計管理局、人事委員会事務局、監査委員事務局、議会事務局所管分】

委員からは、電子調達システム保守管理委託料の不用額について、当初予算の査定時点で、ぎりぎりいっぱい予算を組む必要があるのではないかと、などの意見が出された。



委員会に配付された資料

- 1 決算特別委員会部局別資料（平成23年度歳入歳出決算）商工観光労働部、労働委員会事務局
- 2 平成23年度随意契約の結果（500万円以上の物品、委託、工事）商工観光労働部
- 3 決算特別委員会部局別資料（平成23年度歳入歳出決算）企業庁
- 4 決算特別委員会部局別資料（平成23年度歳入歳出決算）知事直轄組織
- 5 平成23年度随意契約の結果（500万円以上の物品、委託、工事）知事直轄組織
- 6 決算特別委員会部局別資料（平成23年度歳入歳出決算）会計管理局
- 7 平成23年度随意契約の結果（500万円以上の物品、委託、工事）会計管理局
- 8 決算特別委員会部局別資料（平成23年度歳入歳出決算）人事委員会事務局
- 9 決算特別委員会部局別資料（平成23年度歳入歳出決算）監査委員事務局
- 10 決算特別委員会部局別資料（平成23年度歳入歳出決算）議会事務局